

ひらがなの文を漢字を使って書き直しましょう。  
―は漢字だけで、ゝは漢字と送りがなを使って書きましょう。

1 あさがおのたねがはつがした。

2 しんぶんしゃの、いんさつのきかいをけんがくする。

3 ははかぞくのけんこうのために、えいようまんてんのこんだてをかんがえている。

4 テストのとうあんようしに、なまえをかきわすれた。

5 じんしゅさべつにはんたいする。

6 ごねんせいになったら、しゅげいクラブにはいるよていです。

7 あめがふらないので、ちよすいちのみずが、のこりすくなくなってきた。

8 しょうみきげんのすぎたたべものをたべて、しよくちゅうどくでにゆういんした。

9 ジャガイモは、ほっかいどうのとくさんぶつです。

10 がいこくの、ぎぎぎようきようていをむすんだ。

11 りんかんがっこうに、ひつようなものをよういする。

12 「ふるま」とは、おおくのひとにあいしょうされてるうただ。

たくさん漢字が出てるので、書けない漢字もいくつかあることでしょう。もしかすると、知っている漢字なのに、単語の意味がわからなくて書けないことがあるかもしれません。そんなときは、国語辞典を使って、意味を調べながら学習しましょう。

これから習う漢字⑦

名前

うすい漢字をなぞってから漢字を書きましょう。漢字の読みを（ ）に書きましょう。  
ひらがな文を漢字まじり文に直しましょう。この部分は送りがなもつけましょう。

質	シツ・(シチ)	質	斤 所 質	質						性質・神経質 質問・質屋
---	---------	---	-------	---	--	--	--	--	--	-----------------

警察が悪質ない反を取りしまる。

2 のうかは、おなじひんしつ<sup>3</sup>のやさい<sup>3</sup>をつくるのにくろう<sup>3</sup>している。

際	サイ (きわ)	際	3 3 3 3 3 際 際 際 際 際	際						際限・国際 水際・窓際
---	------------	---	------------------------	---	--	--	--	--	--	----------------

社会で学習した工場地帯を實際に見学する。

2 ほかのせんしゅとくらべても、かれのかつやくはきわ<sup>3</sup>だっていた。

団	ダン・(トン)	団	口 団 団	団						団地・楽団 入団・合唱団
---	---------	---	-------	---	--	--	--	--	--	-----------------

1 集団生活には、ルールが必要です。

2 ちちはかいしゃのだんたいりょ<sup>3</sup>う<sup>3</sup>でほっかいどう<sup>3</sup>へでかけた。

謝	シャ 「あやま(る)」	謝	言 言 訶 訶 謝 謝	謝						謝罪・陳謝 謝礼・謝絶
---	----------------	---	----------------	---	--	--	--	--	--	----------------

1 妹は今月分のピアノ教室の月謝を持って行った。

2 まいにち、しょくじやべんきよう<sup>3</sup>がで<sup>3</sup>きる<sup>3</sup>ことにかんしゃ<sup>3</sup>しています。

漢字の力は、家庭学習の量に比例します。書けば書いただけ、読めば読んだだけ、力がついてくるのです。できれば毎日、少しの時間でもいいので、自宅で漢字の学習をるようにしましょう。

ひらがなの文を漢字を使って書き直しましょう。  
―は漢字だけで、ゝは漢字と送りがなを使って書きましょう。

1 朝顔の種が発芽した。

あさがおのたねがはつがした。

2 新聞社の、印刷の機械を見学する。

しんぶんしゃの、いんさつのきかいをけんがくする。

羊と食で養

3 母は家族の健康のために、栄養満点のこん立を考えている。

はははかぞくのけんこうのために、えいようまんてんのこんだてをかんがえている。

4 テストの答案用紙に、名前を書きわすれた。

テストのとうあんようしに、なまえをかきわすれた。

5 人種差別に反対する。

じんしゅさべつにはんたいする。あみものや、ししゅうなどのこと。

6 五年生になったら、手芸クラブに入る予定です。

ごねんせいになったら、しゅげいクラブにはいるよていです。

○少ない送りがなに  
×少い 注意しましょう。

7 雨がふらないので、貯水池の水が、残り少なくなってきた。

あめがふらないので、ちよすいちのみずが、のこりすくなくなってきた。

8 賞味期げんのすぎた食べ物を食べて、食中毒で入院した。

しょうみきげんのすぎたたべものをたべて、しょくちゅうどくでにゅういんした。

9 ジャガイモは、北海道の特産物です。

じゃがいもは、ほっかいどうのとくさんぶつです。

10 外国との、漁業協定を結んだ。

がいこくとの、ぎょぎょうきょうていをむすんだ。

11 林間学校に、必要なものを用意する。

りんかんがっこうに、ひつようなものをよういする。

書き順  
、ソ必

12 「ふるさと」は、多くの人に愛唱されてる歌だ。

多と横にならべない  
多とたてにならべる。

「ふるさと」は、おおくのひとにあいしょうされてるうただ。

食べものをおいしく食べられる期げんのこと。

たくさん漢字が出てるので、書けない漢字もいくつかあることでしょう。もしかすると、知っている漢字なのに、単語の意味がわからなくて書けないことがあるかもしれません。そんなときは、国語辞典を使って、意味を調べながら学習しましょう。

これから習う漢字⑦

名前

うすい漢字をなぞってから漢字を書きましよう。漢字の読みを( )に書きましよう。  
ひらがな文を漢字まじり文に直しましよう。この部分は送りがなもつけましよう。

質	シツ・(シチ)	質	斤 所 質	質	質	質	質	性質・神経質 質問・質屋
---	---------	---	-------	---	---	---	---	-----------------

1 (けいさつ)(あくしつ) (はん)(と)  
警察が悪質ない反を取りしまる。

2 農家は、同じ品質の野菜を作るのに苦勞している。  
のうかは、おなじびんしつ<sup>びん</sup>のやさいをつくるのにくろうしている。

際	サイ (きわ)	際	際	際	際	際	際	際限・国際 水際・窓際
---	------------	---	---	---	---	---	---	----------------

1 (しゃかい)(かくしゅう) (じょうちたい)(じっさい)(けんかく)  
社会で学習した工場地帯を實際に見学する。

2 ほかの選手とくらべても、かれの活やくは際立っていた。  
ほかのせんしゅとくらべても、かれのかつやくはきわだっていた。

団	ダン・(トン)	団	団	団	団	団	団地・楽団 入団・合唱団
---	---------	---	---	---	---	---	-----------------

1 (しゅうだんせいかつ) (ひつよう)  
集団生活には、ルールが必要です。

2 ちははかいしゃのだんたいりよこうでほっかいどうへでかけた。  
父は会社の団体旅行で北海道へ出かけた。

謝	シャ 「あやま(る)」	謝	謝	謝	謝	謝	謝	謝罪・陳謝 謝礼・謝絶
---	----------------	---	---	---	---	---	---	----------------

1 (もうと)(こんげつぶん) (きょうし)(けっしや)(も) (い)  
妹は今月分のピアノ教室の月謝を持って行った。

2 まいにち、しょくじやべんきようができることに感謝しています。  
毎日、食事や勉強ができることに感謝しています。  
書き順は ㇿ ㇾ ㇽ ㇼ ㇻ ㇺ ㇻ ㇼ ㇽ ㇾ ㇿ

漢字の力は、家庭学習の量に比例します。書けば書いただけ、読めば読んだだけ、力がついてくるのです。できれば毎日、少しの時間でもいので、自宅で漢字の学習をるようにしましよう。